



【開発会社】 誠信GLOCAL株式会社 × HS株式会社

## 絆ジョイント工法

小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手

絆ジョイント工法の開発会社



SEISHIN GLOCAL

誠信GLOCAL株式会社

〒460-0003  
愛知県名古屋市中区錦3丁目23-18  
ニューサカエビル9階  
TEL:052-957-2622 FAX:052-962-6222



HS株式会社

〒133-0054  
東京都江戸川区上篠崎4丁目30-9 1F  
TEL:03-5879-8104 FAX:03-5879-8105

戸建て住宅  
小規模工作物等

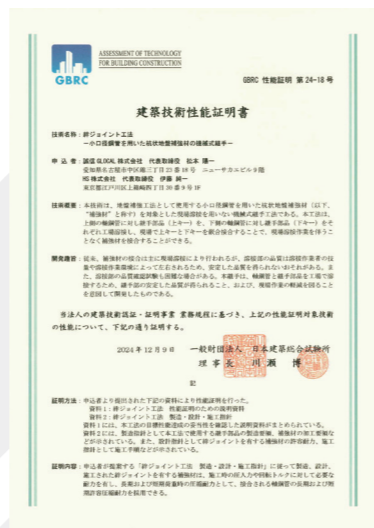
集合住宅  
沈下修正



# 絆ジョイント工法 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手

差し込んで回すだけ。ワンタッチで完了。

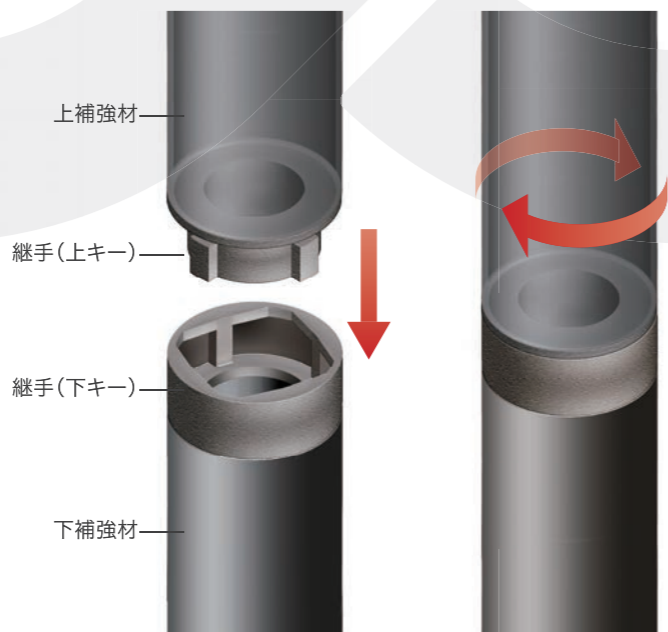
絆ジョイント工法は、小口径鋼管を使用した杭状地盤補強材の機械式継手工法です。上補強材と下補強材にあらかじめ溶接された継手部品を現場で接合するため、溶接作業が不要で、施工効率の向上が期待されます。



GBRC性能証明 第24-18号

## ■接合方法

- ① 継手同士をセット
- ② 回転させ完了!



補強材を現場で接合し、圧入や回転貫入による施工を行います。さらに、絆ジョイント工法は、コスト効率の良さと環境への配慮を兼ね備えた革新的な地盤補強工法です。

## 絆の特徴

- 安定した品質を実現**  
個人の溶接の技量に左右されず、安定した品質を実現。
- 雨天でも施工が可能**  
現場での溶接作業が無いので、天候に左右されません。
- ボルト不要**  
接合して回すだけなので、ボルトすら必要ありません。
- コスト削減**  
溶接費や作業時間、掘削作業の短縮により、総合的なコストを抑えることができます。
- 現場速度UP**  
ワンタッチで接合できるため、従来の溶接に比べて作業時間の短縮が可能です。

**アンダーピニング工法にも力を発揮**  
溶接時に発生する有害物質を削減し、掘削量の減少により、施工中の作業員や家屋の安全性を向上させます。

**溶接作業がもたらすヒュームの問題**  
溶接で発生するヒュームは特定化学物質に指定され、アンダーピニング工法を溶接で行う場合、換気装置による対応が必要です。一方で作業員だけでなく周辺住民への健康被害も懸念されます。



**現場溶接不要でスピーディー！  
安全な次世代の施工を実現！**

## ■適用範囲

- 下記の条件をすべて満足する建築物  
①地上3階以下、②高さ13m以下、③延べ面積1,500㎡以下(平屋に限り3,000㎡以下)
  - 小規模な工作物等(高さ3.5m以下の擁壁、浄化槽等)
  - アンダーピニング工事
- ※絆ジョイントを使用した補強材の施工は、圧入、回転圧入、または回転貫入のいずれかでを行います。

## ■適用サイズ

規格	適用できる軸鋼管の仕様		
	外径 D(mm)	厚さ t(mm)	基準強度 F(N/mm <sup>2</sup> )
89.1	89.1	3.5	325
	89.1	4.2	235
101.6	101.6	3.5	325
	101.6	4.2	235
114.3	114.3	3.5	325
	114.3	4.5	235
139.8	139.8	3.5	325
	139.8	4.5	235

## ■適用できる軸鋼管の材質

- JIS G 3444  
一般構造用炭素鋼鋼管 (STK400、STK490)
- JIS G 3475  
建築構造用炭素鋼鋼管 (STKN400W、STKN400B、STKN490B)

※適用出来る軸鋼管の材質について、これと同等の機械的性質を有する材料も使用出来ます。

※適用出来る軸鋼管の厚さについて、これと同じ各耐力として設計した場合、これより厚い軸鋼管も適用出来ます。

